

開発行為許可申請書

都市計画法第 2 9 条第 1 項の規定により、開発行為の許可を申請します。年.....月.....日 (あて先) 川崎市長 許可申請者 住 所..... 氏 名.....		※ 手数料欄
開 発 行 為 の 概 要	1 開 発 区 域 に 含 ま れ る 地 域 の 名 称	
	2 開 発 区 域 の 面 積	平方メートル
	3 予 定 建 築 物 等 の 用 途	
	4 工 事 施 行 者 住 所 氏 名	
	5 工 事 着 手 予 定 年 月 日	年 月 日
	6 工 事 完 了 予 定 年 月 日	年 月 日
	7 自己の居住の用に供するもの、自己の業務の用に供するもの、その他のものの別	
	8 法 第 3 4 条 の 該 当 号 及 び 該 当 す る 理 由	
	9 そ の 他 必 要 な 事 項	
※ 受 付 番 号		年 月 日 第 号
※ 許 可 に 付 し た 条 件		
※ 許 可 番 号		年 月 日 川崎市指令 (イ)第 号
※ 経 由 欄		

- 備考
- 1 宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和 36 年法律第 191 号）第 10 条第 1 項の宅地造成等工事規制区域内において行われる宅地造成又は特定盛土等に関する工事は、本許可を受けることにより、同法第 12 条第 1 項の許可を受けたものとみなされます。
 - 2 宅地造成及び特定盛土等規制法第 26 条第 1 項の特定盛土等規制区域内において行われる特定盛土等に関する工事は、本許可を受けることにより、同法第 30 条第 1 項の許可を受けたものとみなされます
 - 3 津波防災地域づくりに関する法律（平成 23 年法律第 123 号）第 73 条第 1 項の特定開発行為は、本許可を受けることにより、同項の許可を受けたものとみなされます。
 - 4 許可申請者又は工事施行者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
 - 5 ※印のある欄は記載しないこと。
 - 6 「法第 34 条の該当号及び該当する理由」の欄は、申請に係る開発行為が市街化調整区域内において行われる場合に記載すること。
 - 7 「その他必要な事項」の欄には、開発行為を行うことについて、農地法その他の法令による許可、認可等を要する場合には、その手続の状況を記載すること

設 計 概 要 書

設計の方針										
開発区域内の土地の現況	地域別概要	区域区分			用途地域			その他の地域地区等		
		☐ 市街化区域 ☐ 市街化調整区域								
			宅地	農地	山林	公共施設用地	その他	合計		
		面積	㎡	㎡	㎡	㎡	㎡	㎡		
		比率	%	%	%	%	%	100		
土地利 用計 画	土地利用計画		宅用地	公共施設用地				その他の用地	合計	
				道用地	排水施設用地	その他の用地	小計			
		面積	㎡	㎡	㎡	㎡	㎡	㎡	㎡	
		比率	%	%	%	%	%	%	100	
		公 共 施 設 一 覧 表								
従前、新設の	公共施設の名称	新旧対 照図に 付した 番号	廃止付 替え拡 幅等の別	概 要			管理者の 名称	同意又 は協議 成立の 有無	摘 要	
				幅員 (管径)	延長	面積				
従 前				m	m	㎡				
新 設				m	m	㎡				
盛土又は切土の高さ					盛土又は切土をする土地の面積					
m					㎡					

注 1 設計の方針の欄には、当該開発行為の目的、開発区域を工区に分けた場合における工区数、工区ごとの面積及び完了予定年月日、当該開発計画の設計に関して特に留意したこと等を記入してください。

- 2 公共施設の所有者と管理者が異なる場合は、摘要の欄に所有者の名称を記入してください。
- 3 概要の欄の道路の幅員については有効幅員を、道路の面積については道路敷の面積を記入してください。

設 計 説 明 書

設計の方針											
工 区 計 画		工 区 の 名 称		工 区 面 積			着 手 予 定 年 月 日			完 了 予 定 年 月 日	
				㎡							
開 発 区 域 内 の 土 地 の 現 況	地 域 地 区	区 域 区 分		用 途 地 域				そ の 他 の 地 域 地 区 等			
		□市街化区域 □市街化調整区域									
	地 目 別 の 概			宅 地	農 地	山 林	公 共 施 設 地 用	そ の 他	計		
		面 積		㎡	㎡	㎡	㎡	㎡	㎡		
		比 率		%	%	%	%	%	1 0 0 %		
土 地 利 用 計 画				宅 地 用 地	公 共 施 設 地 用	公 益 的 施 設 地 用	そ の 他 の 地	計			
		面 積		㎡	㎡	㎡	㎡	㎡			
		比 率		%	%	%	%	1 0 0 %			
街 区 の 設 定 計 画		街 区 数		街 区	最 大 街 区 積 面	㎡	街 区 最 長 辺	m			
		最 大 区 画 面 積		㎡	最 小 区 画 積 面	㎡	平 均 区 画 積 面	㎡			
		予 定 建 築 物 等 の 用 途				そ の 他	計	計 画 人 口			
		区 画 数 (戸 数)						人			
公 共 施 設 用 地 の 内 訳				道 路 用 地	公 園 用 地	排 水 施 設 地 用	そ の 他 の 地	計			
		面 積		㎡	㎡	㎡	㎡	㎡			
		開 発 区 域 面 積 に 対 す る 比 率		%	%	%	%	%			
公 益 的 施 設 用 地 の 内 訳		名 称					そ の 他	計			
		面 積		㎡	㎡	㎡	㎡	㎡			
		開 発 区 域 面 積 に 対 す る 比 率		%	%	%	%	%			
盛土又は切土の高さ					盛土又は切土をする土地の面積						
m					㎡						

注 1 設計の方針の欄には、当該開発行為の目的、開発計画の設計に関して特に留意したこと等を記入してください。

2 公益的施設用地の内訳の欄には、小学校、保育所、診療所、日用品の店舗等を記入してください。

開発区域内権利者一覧表

物 件 の 種 類	所在及び 地 番	地 目	面 積 m ²	権 利 の 種 別	権利者の 氏 名	同 意 の 有 無	摘 要

- 注 1 物件の種類の欄には、土地、建物等の種別を記入してください。
2 権利の種別の欄には、所有権、抵当権等の別を記入してください。
3 同意の有無の欄には、その旨を記入し、協議中の場合はその経過を示す説明書を添えてください。
4 同一物件に権利者が2人以上ある場合は、摘要の欄にその旨を記入してください。

開発行為の施行等の同意書

年 月 日

開発者 住 所.....
氏 名.....様

権利者 住 所.....
氏 名.....印
電 話.....(.....)

わたくしが権利を有する次の物件について、開発行為及び開発行為に関する工事を行うことに同意します。

なお、当該物件が公共施設の用に供する土地となる場合があっても異議ありません。

物件の種類	所 在 及 び 地 番	面 積 m ²	権利の種類別	摘 要

設計者の資格に関する申告書

.....年.....月.....日

(あて先) 川崎市長

設計者 住 所.....

氏 名.....印

.....年.....月.....日生

電 話.....(.....).....

都市計画法第31条に規定する設計者の資格について次のとおり申告します。

建築士法等資格	資 格 内 容		取 得 年 月 日		登録又は合格の番号
	☐ 1級建築士		年 月 日		
	☐ 技術士 (部門)				
☐ その他 ()					
学歴	学 校 の 名 称	学部及び学科	所 在 地		卒 業 年 月
実務経歴	勤 務 先	所 在 地	職 名	在職期間(合計 年 月)	
				年 月から 年 月まで	
				年 月から 年 月まで	
				年 月から 年 月まで	
				年 月から 年 月まで	
設計経歴	事業主体	工事施行者	施 行 場 所	面 積	許認可の番号及び年月日
				m ²	第 号 年 月 日
					第 号 年 月 日
					第 号 年 月 日
					第 号 年 月 日
					第 号 年 月 日
都市計画法施行規則第19条の該当資格			☐ 第1号 ☐ 第2号		イ ロ ハ ニ ホ ヘ ト

- 注 1 1ヘクタール以上の開発行為に関する工事の場合に提出してください。
- 2 設計者の氏名の記載を自署で行う場合には、押印を省略することができます。
- 3 学歴の欄には、設計者の資格に関係のある学歴を記入してください。
- 4 実務経歴及び設計経歴の欄には、宅地開発に関する経歴のみを記入してください。
- 5 都市計画法施行規則第19条に規定する資格を有することを証する書類を添えてください。

申請者の資力及び信用に関する申告書									
.....年.....月.....日									
(あて先) 川崎市長									
申請者 住 所.....									
氏 名.....印									
電 話.....(.....)									
都市計画法第33条第1項第12号に規定する必要な資力及び信用について次のとおり申告します									
設 立 年 月 日			年 月 日		資 本 金		千 円		
法 令 に よ る 登 録 等									
従 業 員 数			人(うち土木建築関係技術者.....人)						
前 年 度 事 業 量			千 円		資 産 総 額		千 円		
納 税 額			法人税又は所得税.....千円						
主たる取引金融機関									
工事監理者の住所及び氏名									
役 員 略 歴	職 名	氏 名		年 齢	在 社 年 数	資格・免許・学歴・その他			
				歳	年				
宅 地 造 成 経 歴	工 事 の 名 称	工 事 者 施 行 者	工 事 施 行 場 所	面 積	許 認 可 の 番 号 及 び 年 月 日		着 工 及 び 完 了 の 年 月 日		
				m ²	年 月 日 第 号		年 月着工 年 月完了		
					年 月 日 第 号		年 月着工 年 月完了		
					年 月 日 第 号		年 月着工 年 月完了		
					年 月 日 第 号		年 月着工 年 月完了		

注 1 申請者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載してください。

2 申請者の氏名(法人にあってはその代表者の氏名)の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができます。

3 法令による登録等の欄には、宅地建物取引業法による宅地建物取引業者の免許、建築士法による建築士事務所の登録、建設業法による建設業者登録等について記入してください。

4 次に掲げる書類を添えてください。

(1) 法人税納付証明書(個人の場合には、所得税納付証明書)

(2) 法人の登記事項証明書(個人の場合には、住民票)

(3) 貸借対照表、損益計算書、事業報告書(いずれも直前の事業年度のもの)及び取引銀行の預金残高を証する書類

(4) 借入金を施行の費用に充てる場合は、融資の内容を証する書類

工事施行者の能力に関する申告書												
.....年.....月.....日												
申請者 住 所.....												
氏 名.....印												
電 話.....(.....)												
(あて先) 川崎市長												
工事施行者 住 所.....												
氏 名.....印												
電 話.....(.....)												
都市計画法第 3 3 条第 1 項第 1 3 号に規定する必要な能力について、次のとおり申告します。												
設 立 年 月 日			年 月 日			資 本 金		千 円				
法 令 に よ る 登 録 等												
従 業 員 数			事 務		技 術		労 務		計			
			人		人		人		人			
納 税 額			法人税又は所得税 千円									
主たる取引金融機関												
建設業法第 2 6 条による 主任技術者の住所及び氏名												
技 術 者 略 歴	職 名		氏 名		年 齢		在社年数		資 格 ・ 免 許 ・ 学 歴 ・ そ の 他			
					歳		年					
宅 地 造 成 工 事 等 施 行 経 歴	注文主の氏名		元請・下 請の別		工 事 施 行 場 所		面 積		許 認 可 年 月 日		完 了 年 月	
							㎡		年 月 日		年 月	
									年 月 日		年 月	
									年 月 日		年 月	
									年 月 日		年 月	
									年 月 日		年 月	

注 1 申請者又は工事施行者が法人である場合には、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載してください。

2 申請者又は工事施行者の氏名(法人にあってはその代表者の氏名)の記載を自署で行う場合には、押印を省略することができます。

3 法令による登録等の欄には建設業法による建設業者の登録、建築士法による建築士事務所の登録等について記入してください。

4 次に掲げる書類を添えてください。

(1) 法人税納付証明書(個人の場合には、所得税納付証明書)

(2) 法人の登記事項証明書(個人の場合には、住民票)

資 金 計 画 書

1. 収 支 計 画

(単位：千円)

科 目		金 額
収 入	処 分 収 入	
	宅 地 処 分 収 入	
	補 助 負 担 金	
	計	
支 出	用 地 費	
	工 事 費	
	整 地 工 事 費	
	道 路 工 事 費	
	排水設備工事費	
	給水施設工事費	
	附 帯 工 事 費	
	事 務 費	
	借 入 金 利 息	
	計	

注 この欄の内に書ききれない時は、別紙に書いて添えること。

2. 年度別資金計画

(単位：千円)

年 度		年度	年度	年度	計
科 目					
支 出	事 業 費				
	用 地 費				
	工 事 費				
	附帯工事費				
	事 務 費				
	借入金利息				
	借 入 償 還 金				
	計				
収 入	自 己 資 金				
	借 入 金				
	処 分 収 入				
	宅地処分収入				
	補 助 負 担 金				
	計				
借 入 金 の 借 入 先					

注 この欄の内に書ききれない時は、別紙に書いて添えること。